

【喫茶サービス競技 B 講評】

【課題の概要】

喫茶サービス B 競技は模擬的に設置された喫茶店で、お客様の立場に立って正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。

競技当日は「規定競技」として選手 1 人につき模擬客 1～2 名の接客を行いました。

【当日の選手全体の良かった点】

- ・ 前年と同じく、どの団体さんも練習されているなと感じました。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

- ・ 付属物のチェック後、全体的にトレーが不安定になる選手が多く、持ち方をしっかりした方がよい。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

- ・ まず一番大切な事は笑顔です！ここが一番のポイント。

